

# 郷藤 新之助

## 地デジチャンネルのお引っ越し

### 就活の必需品にも総務省！

今、就職活動をされている方は様々な手段を用いて情報収集をされていると思います。まずは就職先の情報をパソコンで。社会・政治情勢をテレビで。訪問先までの移動経路を携帯電話で。これらのツールは就職活動のみならず現代社会において必要不可欠なものです。その規制・推進を担っているのが総務省の情報通信行政となります。

### 地デジ移行で終わりじゃないのです

私が所属している情報流行政局放送技術課は、テレビ、ラジオ等の放送に関する技術的な政策を実施しています。皆さんの中にはパソコン・携帯電話による情報収集をメインとされている方も多いでしょうが、東日本大震災の際には多くの方がテレビ、ラジオによって情報を得たのではないのでしょうか。2012年4月からはマルチメディア放送の開始、エリア放送の申請受付と、放送はまだまだ発展中のメディアといえます。

私が携わっているのは地上デジタル放送の許認可、特にリパックと呼ばれるチャンネル変更の業務です。これは限りある電波を有効利用するために行われる周波数再編方法の一つで、アナログ放送終了によって空いたチャンネルにデジタル放送のチャンネルを引っ越すというものです。地上デジタル放送10ch分を携帯電話やITS（高度道路交通システム）向けに利用するための最後の仕上げといえます。視聴者の方々に迷惑をかけず、円滑にチャンネルが変更されるよう各種方策を検討・実施しています。

### 情報通信をよく知らなくても…

入省するまで放送技術とは無縁だった私ですが、職場の先輩方からのアドバイスや研修によって、各種法令から地デジの放送方式まで多種多様な知識を身につけることができました。特に放送方式は学べば学ぶほど「よくできたシステムだなあ」と感心させられます。公務員は異動が度々あり、「せっかく知識を身につけても…」と思われるかもしれませんが、これからは通信と放送の融合が進む時代であり、決して無駄になることはありません。民間とは異なり、多面的な視点で物事を考える必要があるので、日々勉強の毎日です。

情報通信に縁遠い方でも、まずはアクセスしてみてください。きっと興味が沸くと思いますよ。

#### PROFILE

平成19年4月 総務省採用(技官)  
情報通信政策局  
放送技術課

平成21年7月 総合通信基盤局  
電波部 電波環境課

平成23年9月 現職

#### とある一週間

**月曜日** 新設の中継局についてメール審議依頼。地デジ完全移行に向けてスタート!

**火曜日** 明日の会議資料を作成・印刷。関係者との意識合わせは大変重要です。

**水曜日** 会議終了後、議事メモ作成&資料の電子データ送付。早めに帰宅してリラクゼーションながら夕食。

**木曜日** 実験試験局の技術審査。干渉検討の結果問題がなかったため、決裁文書を電子決裁システムで関係各課へ回議。

**金曜日** 実験試験局の決裁が完了したので地方局へ指示。細かい作業依頼を処理して1週間終了。

**土・日曜日** 子供と一緒に遊んで、昼寝して、ご飯食べてリフレッシュ!仕事も休みもメリハリが大事です。



家族で横浜へ